



教科・「科目」	工業・「実習」	単位数	学習形態	学年	履修学科、必修・選択の別等
		4	パート実習	2	建築科必履修科目

1. 目標と評価規準

目標	工業の各分野に関する技術を実際の作業を通して総合的に習得させ、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を育てる。		
評価の観点と比重	評価規準		評価の方法
関心・意欲・態度 (25%程度)	工業技術に関する諸課題について関心を持ち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするともに、実践的な態度を身に付けている。		学習状況等
思考・判断・表現 (25%程度)	工業技術に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。		作業状況 学習状況等
技能 (25%程度)	工業の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。		学習状況 課題製作品等
知識・理解 (25%程度)	工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。		学習状況 報告書等
使用教材等	建築実習1、建築実習2(実教出版)		

2. 年間指導計画

学期	月	単元・教材名	主な学習内容	ICT利活用	
1 学期	4	パート実習項目 ①木材加工実習 ベンチ製作 ②CAD実習 2次元CADの基本操作 ③測量実習 距離、角度の測量	一斉実習及び3項目の実習を、2パート編成で行う。 1 2 測量実習 CAD実習 レタリング実習  CAD実習 木材加工実習 レタリング実習  木材加工実習 測量実習 表計算実習	ICT機器を用いて説明	
	5				主な学習内容 木材加工実習 木製のベンチの制作。
	6				CAD実習 2次元CADの基本操作及び 平面図の描画。
	7				測量実習 トータルステーションの基本 操作及び角度や面積等の計 算。
2 学期	9		レタリング実習 デザイン化された文字制作。		
	10		レタリング実習		
	11		デザイン化された文字制作。		
	12		表計算実習 表計算の基本的な取り扱い。		
3 学期	1	一斉実習 2次元CADの実践的操作	2次元CAD実践実習 ○CAD基本操作の確認 ○RC構造の作図の基本 ○基準線の作図の基本 ○詳細図の作図	ICT機器を用いて説明	
	2				
	3				

備考	
----	--